

記入例

1. 工事概要

実施書

発注機関名	発注担当者チェック欄	請負会社名	建設業許可 または 解体工事業登録	大臣 知事	号	工事責任者		
	担当者	会社所在地	TEL	FAX	調査票記入者			
工事名	請負金額	1万円未満四捨五入 0,000円(税込み)	左記金額のうち特定資材廃棄物の処理費用	1万円未満四捨五入 0,000円(税込み)	建築面積	m2	階数(地上)	階
工事施工場所	工期	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	再資源化等が完了した年月日	平成 年 月 日	延床面積	m2	階数(地下)	階
工事概要等	実績(伝票)数量	製造業者名を記入 (商社ではない)	率を確認すること		構造		用途	

2. 建設資材利用計画(実施)

注:コード*5~9は下記欄外のコード表より数字を選んでください。

建設資材(新材を含む全体の利用状況)				右記のうち再生資材の利用状況(再生資材を利用した場合に記入してください)									
分類	小分類 コード*5	規格	主な利用用途 コード*6	利用量(A)	再生資材の供給元施設、工事等の名称	供給元種類 コード*7	施工条件内容 コード*8	再生資材の供給元場所住所	住所コード*4	再生資材の名称 コード*9	再生資材利用量(B)	再生資源 利用率 B/A×100	
特定建設資材	コンクリート	1.生コン	21-8-20BB	0.5トン							0トン	0%	
		合計		0.5トン							0トン	0%	
	コンクリート及び鉄から成る建設資材	1.有筋	側溝蓋	0.2トン							0トン	0%	
		合計		0.2トン							0トン	0%	
その他の建設資材	木材			トン							トン	%	
		合計		トン							トン	%	
	アスファルト混合物	2.密粒	13	1.表層	19.8トン	東亜道路工業(株)	4.再資源	1.指示あり	33202.岡山県倉敷市		2.再密粒	19.8トン	100%
		2.密粒	20	1.表層	30トン	前田道路(株)	4.再資源	1.指示あり			2.再密粒	30トン	100%
	合計			49.8トン						49.8トン	100%		
その他の建設資材	土砂	9.購入		4.裏込	60締めm3						0締めm3	0%	
					締めm3						締めm3	%	
					締めm3						締めm3	%	
		合計			60締めm3						0締めm3	0%	
	砕石	3.鉋さい	HMS	2.上層	24 m3	JFEミネラル(株)倉敷製造所	4.再資源	1.指示あり	33202.岡山県倉敷市		3.鉋さい	24 m3	100%
					m3						m3	%	
	合計			24 m3							24 m3	100%	
	塩化ビニール管・継手	1.硬質	20	1.水道	0.0138トン						0トン	0%	
					トン						トン	%	
	合計			0.0138トン							0トン	0%	
	石膏ボード				トン						トン	%	
					トン						トン	%	
	合計			トン							トン	%	
	その他の建設資材	1.硬質	200	水道	6.2トン						0トン	0%	
					トン						トン	%	
	合計			6.2トン							0トン	0%	

コード*5

- コンクリートについて
 - 1.生コン
 - 2.無筋コンクリート二次製品
 - 3.その他
- コンクリート及び鉄から成る建設資材について
 - 1.有筋コンクリート二次製品
 - 2.その他
- 木材について
 - 1.木材(ボード類を除く)
 - 2.木質ボード
- アスファルト混合物について
 - 1.粗粒度アスコン
 - 2.密粒度アスコン
 - 3.細粒度アスコン
 - 4.開粒度アスコン
 - 5.改質アスコン
 - 6.アスファルトモルタル
 - 7.加熱アスファルト安定処理路盤材
 - 8.その他
- 土砂について
 - 1.第一種建設発生土
 - 2.第二種建設発生土
 - 3.第三種建設発生土
 - 4.第四種建設発生土
 - 5.浚渫土
 - 6.土質改良土
 - 7.建設汚泥改良土
 - 8.再生コンクリート砂
 - 9.山砂、山土等の購入土、採取土
- 砕石について
 - 1.クラッシャーラン
 - 2.粒度調整砕石
 - 3.鉋さい
 - 4.単粒度砕石
 - 5.ぐり石、割ぐり石、自然石
 - 6.その他
- 塩化ビニール管・継手について
 - 1.硬質塩化ビニール管
 - 2.その他
- 石膏ボードについて
 - 1.石膏ボード
 - 2.シーリング石膏ボード
 - 3.強化石膏ボード
 - 4.化粧石膏ボード
 - 5.石膏ラスボード
 - 6.その他
- その他の建設資材について
(利用量の多い上位2品目を具体的に記入して下さい)

コード*6

- アスファルト混合物について
 - 1.表層
 - 2.基層
 - 3.上層路盤
 - 4.歩道
 - 5.その他(駐車場舗装、敷地内舗装等)
- 土砂について
 - 1.道路路体
 - 2.路床
 - 3.河川築堤
 - 4.構造物等の裏込材、埋戻し用
 - 5.宅地造成用
 - 6.水面埋立用
 - 7.ほ場整備(農地整備)
 - 8.その他(具体的に記入)
- 砕石について
 - 1.舗装の下層路盤材
 - 2.舗装の上層路盤材
 - 3.構造物の裏込材、基礎材
 - 4.その他(具体的に記入)
- 塩化ビニール管・継手について
 - 1.水道(配水)用
 - 2.下水道用
 - 3.ケーブル用
 - 4.農業用
 - 5.設備用
 - 6.その他
- 石膏ボードについて
 - 1.壁
 - 2.天井
 - 3.その他
- その他の建設資材について
(利用用途を具体的に記入して下さい)

コード*7

- 再生資材の供給元について
 - 1.現場内利用
 - 2.他の工事現場(陸上)
 - 3.他の工事現場(海上)
 - 4.再資源化施設
 - 5.ストックヤード
 - 6.その他

コード*8

- 施工条件について
 - 1.再生材の利用の指示あり
 - 2.再生材の利用の指示なし

コード*9

- コンクリートについて
 - 1.再生生コン
 - 2.再生無筋コンクリート二次製品
 - 3.その他
- コンクリート及び鉄から成る建設資材について
 - 1.再生有筋コンクリート二次製品
 - 2.その他
- 木材について
 - 1.再生木材(ボード類を除く)
 - 2.再生木質ボード
- アスファルト混合物について
 - 1.再生粗粒度アスコン
 - 2.再生密粒度アスコン
 - 3.再生細粒度アスコン
 - 4.再生開粒度アスコン
 - 5.再生改質アスコン
 - 6.再生アスファルトモルタル
 - 7.再生加熱アスファルト安定処理路盤材
 - 8.その他
- 土砂について
 - 1.第一種建設発生土
 - 2.第二種建設発生土
 - 3.第三種建設発生土
 - 4.第四種建設発生土
 - 5.浚渫土
 - 6.土質改良土
 - 7.建設汚泥改良土
 - 8.再生コンクリート砂
- 砕石について
 - 1.再生クラッシャーラン
 - 2.再生粒度調整砕石
 - 3.鉋さい
 - 4.その他
- 塩化ビニール管・継手について
 - 1.再生硬質塩化ビニール管
 - 2.その他
- その他の建設資材について
(利用量の多い上位2品目の再生資材名称を具体的に記入して下さい)

注1:再生資材利用量について
アスファルト混合物等で、利用した再生材(製品)の中に、新材が混入している場合であっても、新材混入分を含んだ再生資材(製品)の利用量を記入して下さい。